

きたえ やりぬき まなびあう

元気いっぱい 自分から学び 共に高め合う子供



# 若基小だより

第16号 令和3年3月10日

文責 校長 本村 一浩

## ■ いよいよお別れ、カウントダウン！「6年生ありがとう集会」

3/9(金)の卒業証書授与式に向け、校内はカウントダウンの状態です。3/5(金)は、恒例の「6年生ありがとう集会」を催しました。「集会」と言ってもこのコロナ禍、一堂に会することはできませんので、11月の「若基っ子集会」のように、動画を視聴する形で出し物を鑑賞しました。それでも

① 六年生 1Fをスタート！



顔を合わせて別れを惜みたいので、会の前に、6年生が校内を巡りました。1F1年教室前をスタートし、2F、3Fと、下級生の歓声の中を抜け、3F6年教室へ向かいました。スタート時には、7年生からのかわいらしいプレゼントもあり、目頭を熱くしている6年生もいましたよ。教室に着いたら、集会のスタートです。1年が

←6年生まで、気持ちのこもった出し物動画を鑑賞しました。歌あり、踊りあり、寸劇ありのバラエティに富む内容でした。「あめ、これを皆で一緒に見て、思いを共有できたら！」と真底思いました。成長した自分たちを振り返り、お互いに感謝し合う6年生と在校生。心の通い合う、素敵な出し物ばかりでした。従来であれば、この行事は、



② 2F多目的ホールを抜け、

③ 輪かじりの待つ3F教室前へ



←に追っておりますが、式に参加できる在校生は5年生のみです。本日3/10(水)朝には、けやきタイムロングにて、たてわりグループのお別れ会がありました。そして明日からは、卒業式の練習に入っています。残り少ない時間、悔いのないう「思いやりと憧れ」の交流を行ってほしいものです。

→ 学校評議員様や保護者様に広く公開し、共に感動を分かち合っていたようですが、今年度、視聴希望を申し出る保護者様もいらっしゃいましたが、密を避けるために、泣く泣く観覧をご遠慮いただきました。誠に申し訳ありませんでした。いよいよ卒業式が3/9



④ 教室にて出し物の鑑賞です。

## ■ 今年度の小規模特認校制度利用について（報告）

毎年のように教室を増設している基山小と、年々児童数が減少し、小規模校となった若基小の学校規模適正化を図るため、今年度途中から、本校に「小規模特認校制度」が設けられることとなりました。この制度は、これまでの校区制は原則として維持しながらも、教室数や放課後児童クラブの受け入れ等に余裕がある若基小学校を「小規模特認校」として指定し、保護者及び児童の希望によって、基山小学校の通学区域からの就学を認め、指定校の変更を行うことができる制度です。

10月27日（火）と11月6日（金）の2回、住民説明会が開催されたり、11月14日（土）基山小の参観日に個別相談コーナーが設けられたり、町のホームページに若基小学校の紹介動画がアップされたりして周知が図られました。結果としては、以前から基山小校区から家庭の事情で本校に通っていた児童5名と、本校校区から基山小校区に転居されるご家庭で、引き続き本校に通いたいという児童3名の計8名がこの制度を利用されましたが、新規に基山小学校から若基小学校に転入したいという児童はおりませんでした。

この制度に関しては、本校としては「待つ」立場で、積極的な動きや働きかけをすることはありませんでしたが、こういう結果が出ると、「ああ、選んでいただけなかったんだなあ。」という一抹の寂しさを感じます。本校職員としては、日頃の教育活動を抜かりなく行い、児童の学力・体力を付け、心を育て、町民の皆さんに「若基小学校は落ち着いていて、『よか学校』と強く認識していただくことが、できる全てのことかなと感じています。本制度は、来年度以降も続いていきます。町教委は、基山小校区に転入してくる小学生に、基山小も若基小も同時に紹介して下さっています。保護者の皆様には、若基小のよさを知人等に広めていただいて、私たち職員は、確実に児童を育てることで、「選んでいただける学校」になる努力をし、適正な学校規模となるよう進めていきたいと思えます。



## ■ 佐賀県学習状況調査（12月調査）の本校の結果 について

教科 学年	国 語	算 数	社 会	理 科
4 年	△	△		
5 年	○	○		
6 年	-	-	○	△

◎：県正答率+5%以上、○：県正答率+1～+4%、-：県正答率-1～+1%、△：県正答率-1～-4%、  
×：県正答率-5%以下

12月3日（木）4日（金）に、4～6年生を対象に実施されました、佐賀県学習状況調査の本校の結果を上記の表でお知らせいたします。

各個人の結果は、担任から個票としてご家庭に配布済みです。3学期は残りわずかですが、各担任・教科担当は、この12月調査の結果を踏まえ、弱いところを克服し、得意なところを伸ばしていくよう、1年のまとめの学習に取り組んでいるところです。

